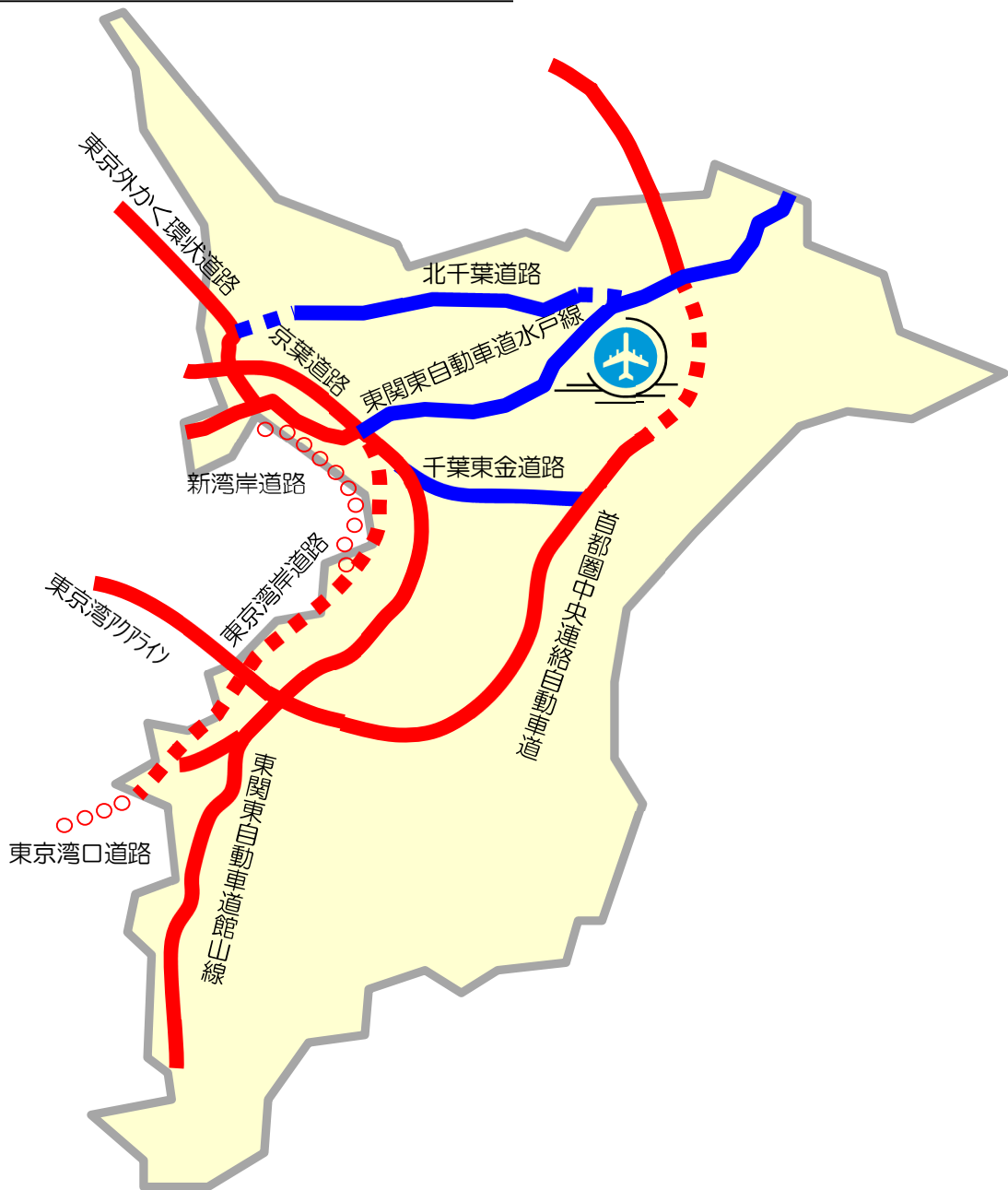


一般国道464号北千葉道路の建設促進に関する

要望書

令和5年 8月 3日

様



一般国道464号北千葉道路建設促進期成同盟会

会長 千葉県知事 熊谷 俊 人



## 一般国道464号北千葉道路の建設促進に関する要望書

一般国道464号北千葉道路は、東京外かく環状道路と成田国際空港を最短で結び、首都圏の国際競争力の強化を図るとともに、周辺道路の渋滞緩和による物流等の効率化や商工業の振興など地域の活性化に寄与し、災害時における緊急輸送ネットワークの強化に資する千葉県のみならず、我が国にとって大変重要な道路です。

現在、北千葉道路全長約43kmのうち、印西市から成田市間の13.5kmについては、国と県が協同して整備を実施しており、これまでに印西市若萩から成田市押畑間の9.8kmが暫定2車線で開通し、残る成田市押畑から大山間の3.7kmについては、県が整備を進めています。今後、成田国際空港の更なる機能強化の進展に伴い、交通需要の増加が見込まれることから、早期完成等に向けて更なる整備促進を図る必要があります。

また、未整備の市川市から鎌ヶ谷市間の約9kmを含む市川市から船橋市間の約15kmについては、これまでに国、県、高速道路株式会社等で構成する「千葉県道路協議会」において、専用部と一般部の併設構造とし、専用部は直轄事業と有料事業の合併施行とすることが確認されました。

この内、市川市と松戸市の区間の専用部1.9km、一般部3.5kmについては、現在、用地取得へ向けた道路の設計などが国により進められているところです。県及び沿線市では、事業が円滑に進むよう、国に協力していくとともに、残る区間においても地籍調査を推進し、事業実施へ向けた環境を整えてまいります。

北千葉道路の重要性を鑑みると、事業着手された区間を早期に整備するとともに、市川市から船橋市間全区間を速やかに事業化していく必要があります。

つきましては、北千葉道路の早期全線開通が実現されるよう、次の事項の実現について、特段のご配慮を賜りますよう、ここに要望いたします。

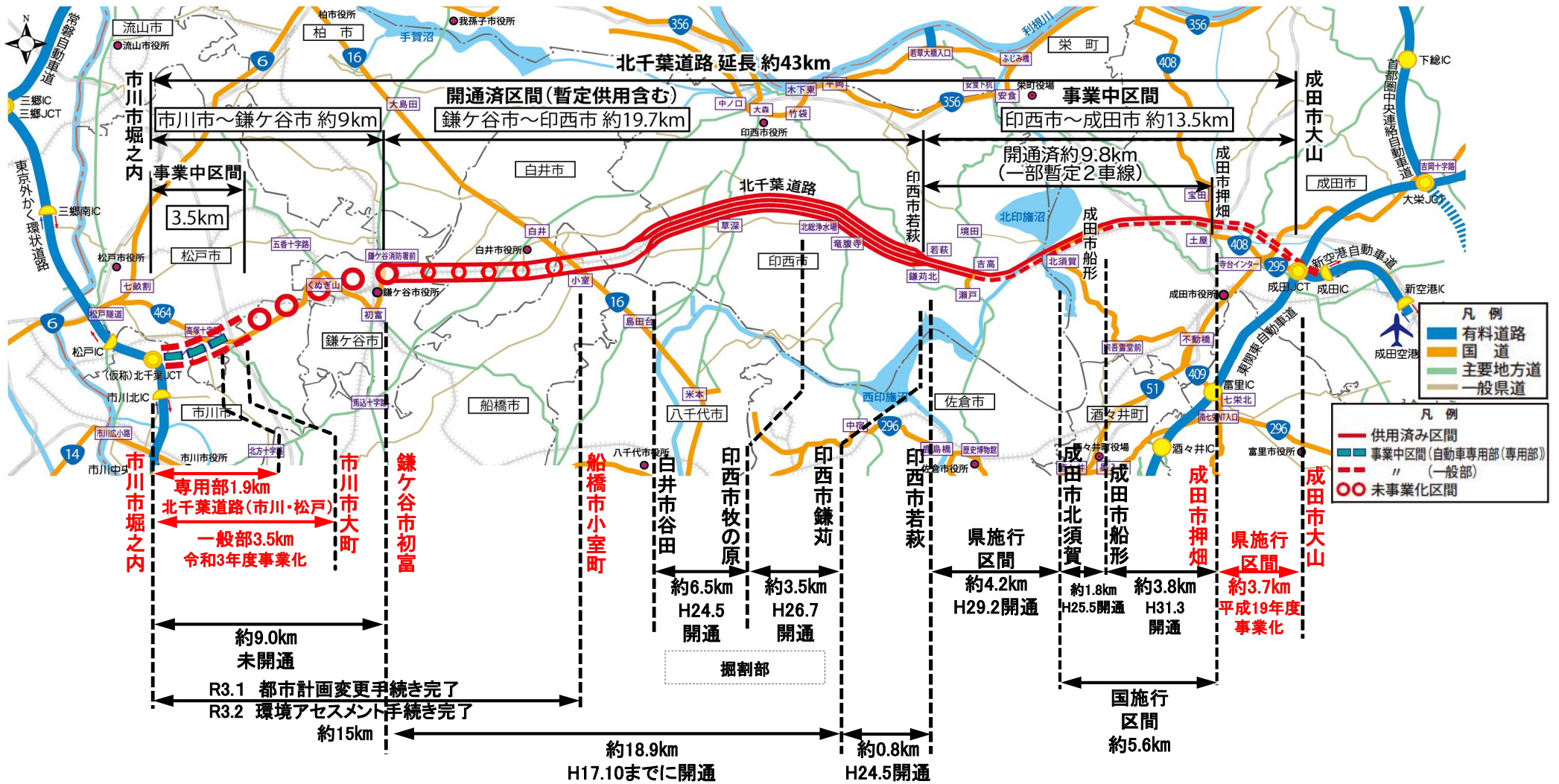
### 記

**1. 事業中の北千葉道路（市川・松戸）については、有料事業を早期に導入し、整備を加速させること。**

**1. 市川市から船橋市間の未事業化区間については、国による早期事業化を図るとともに、早期整備を図るため、専用部については、直轄事業と有料事業の合併施行とすること。**

1. 印西市から成田市間については、早期整備に向け十分な予算を確保するとともに、直轄施行区間については、引き続き4車線での整備を図ること。
  
1. 国道464号の全線の直轄編入を図ること。
  
1. 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を確保し、計画的に事業を推進するとともに、対策期間完了後も、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと。
  
1. 道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、道路関係予算全体を増額し、必要な予算を確保すること。

# 北千葉道路の全体平面図



一般国道464号北千葉道路建設促進期成同盟会 要望者一覧

会 長	千葉県知事	熊 谷 俊 人
副会長	鎌ヶ谷市長	芝 田 裕 美
〃	松戸商工会議所 会頭	待 山 克 典
〃	成田商工会議所 会頭	諸 岡 靖 彦
監 事	印西市長	板 倉 正 直
〃	市川商工会議所 会頭	村 岡 実
会 員	市川市長	田 中 甲
〃	船橋市長	松 戸 徹
〃	松戸市長	本郷谷 健 次
〃	成田市長	小 泉 一 成
〃	白井市長	笠 井 喜久雄
〃	船橋商工会議所 会頭	篠 田 好 造
〃	鎌ヶ谷市商工会 会長	井 手 勝 則
〃	白井市商工会 会長	平 川 昌 宏
〃	印西市商工会 会長	小 幡 和 男

(令和5年8月1日現在)